

# IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

August 2006

# 49

 財団法人  
国際高等研究所

<http://www.ias.or.jp>

index

報 告	研究活動報告(6月1日~7月31日)
	第58回理事会・第52回評議員会を開催
	第1回企画委員会開催
	2006年度科学研究費補助金(基盤研究(B))交付決定
	山田科学振興財団2006年度研究援助決定
	2006年度フェロー・招へい研究者
	台湾中央研究院副院長が来訪
	新庄上級研究員にチェコ共和国オストラバ工科大学が名誉博士の称号授与
訃 報	マルコム・スミス企画委員のご逝去

案 内 京都銀行協賛による秋の文化講演会開催

- IIASカレンダー ● 研究活動(8月1日~10月31日)  
● 公開講演会(10月28日)  
お 知 ら せ ● 日経新聞夕刊に高等研研究活動の紹介記事

報 告

## 研究活動報告(6月1日~7月31日)

研究プロジェクトのタイトル	研究会等の開催日	研究代表者	参加者数
多元的世界観の共存とその条件~閉ざされた世界から開かれた世界へ~	6月2日(金)、3日(土)	石川 文康	9
ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	6月2日(金)、3日(土)	津田 一郎	15
スキルと組織	6月3日(土)	榎木 哲夫	12
産学連携の知的財産法モデル・学術研究機関における学術情報システムのモデル構築(合同)	6月9日(金)	北川善太郎	5
電子系の新しい機能	6月9日(金)、10日(土)	新庄 輝也	43
芸術と社会~芸術表現における伝統と革新の問題~・学習の生物学(合同)	6月14日(水)	星 元紀・佐々木正子	5
第1回企画委員会	6月16日(金)、17日(土)	金森順次郎	22
開発途上国と日本人長期政策アドバイザー(フォローアップ研究)	6月24日(土)	橋本日出男	8
隙間~自然・人間・社会の現象学~	6月24日(土)	鳥海 光弘	5

研究プロジェクトのタイトル	研究会等の開催日	研究代表者	参加者数
第2回コピーマートフォーラム (「共同研究の法モデル」、「学術情報システムのモデル構築」、「産学連携の知的財産法モデル」との合同による開催)	6月27日(火)	北川善太郎	28
産学連携の知的財産法モデル	6月30日(金)	北川善太郎	6
分化全能性～普遍性と特異性～	7月8日(土)	原田 宏	9
IIAS-JICA合同フォーラム「コンテンツの流通・契約・情報システム～情報社会の法的基盤論～」	7月13日(木)	北川善太郎	19
学習の生物学	7月14日(金)	星 元紀	4
学術情報機関における学術情報システムのモデル構築	7月21日(金)	北川善太郎	9
産学連携の知的財産法モデル	7月28日(金)	北川善太郎	4
スキルと組織	7月29日(土)	榎木 哲夫	9

## 報 告

### 第58回理事会・第52回評議員会を開催(6月29日)

6月29日(木)に第58回理事会・第52回評議員会を開催しました。2005年度(平成17年度)事業報告及び収支決算が承認され、理事・監事・評議員の選任が行われました。

#### (1) 2005年度事業報告及び収支決算の承認

研究プロジェクト16課題、特別研究2課題、フォローアップ研究3課題、フォーラム、フェロー11名の招へい、専門的人材育成事業等を実施しました。

##### ●当期決算額

収入合計	187,395千円
支出合計	222,839千円
当期収支差額	-35,444千円(運用財産の取崩により補填)

なお、収入には下記のとおり計49,200千円の外部資金が含まれています。

科学研究費補助金特定奨励費	39,000千円
科学研究費補助金基盤研究(B)	7,100千円
財団法人村田学術振興財団第21回研究助成金	800千円
高知県受託研究	2,300千円

#### (2) 理事・監事・評議員の選任

4月1日以降、関係諸団体等の役員交代に伴う理事1名、監事1名、評議員2名の辞任があり、理事及び監事の後任について選任が行われました。

##### (退任)

理事	田中 千秋	(社)京都工業会前会長
監事	野村 正朗	(社)大阪銀行協会前会長
評議員	奥 正之	(株)三井住友銀行頭取
評議員	森下 俊三	西日本電信電話(株)社長

退任日: 2006年6月30日

##### (新任)

理事	森下 俊三	(社)関西経済同友会代表幹事
監事	奥 正之	(社)大阪銀行協会会長

就任期間: 2006年7月1日～2008年3月31日

## 報 告

### 第1回企画委員会開催(6月17日、18日)

6月16日(金)、17日(土)に2006年度第1回企画委員会が、企画委員、上級研究員、特別委員、フェロー等23名が出席して開催されました。

委員会では、金森順次郎所長から2005年度の研究事業の総括及び今年度の研究事業の概要についての報告が行われた後、意見交換が行われました。

続いて、石井米雄企画委員による「タイ史定説再考」、金森順次郎所長による「Emergence and Reduction～自然の仕組みと諸科学についての物理研究者の見解の二つの流れ～」の話題提供があり、これらについて活発な質疑応答が行われました。

## 報 告

### 2006年度科学研究費補助金(基盤研究(B))交付決定

6月16日(金)、日本学術振興会から北川善太郎副所長を研究代表者とする基盤研究(B)「産学連携の知的財産法モデル」の交付決定通知がありました。今年度は2年計画の2年次で、交付決定額は720万円です。

## 山田科学振興財団2006年度研究援助決定

7月31日(月)、山田科学振興財団から次のとおり2006年度の研究援助金交付決定通知がありました。

- ・援助金の額: 250万円
- ・事業名: 「計算機マテリアルデザインコピーマートの構築」
- ・研究代表者: 中西 寛 招へい研究者・大阪大学大学院工学研究科助手
- ・実施期間: 2006年度～2007年度(2年間)

なお、本研究プロジェクトは、特別研究として実施されることになりました。

## 2006年度フェロー・招へい研究者

### ●2006年度フェロー

下記2名の研究者の方々を追加してフェローとして招へいすることを決定しました。

- ・小林 誠・・・高エネルギー加速器研究機構名誉教授・同機構ダイヤモンドフェロー  
専門分野: 物理学(素粒子理論)
- ・李 孝聡(Li Xiaocong)・・・北京大学教授・京都大学招へい教授  
専門分野: 歴史地理学

### ●2006年度招へい研究者

下記1名の研究者を招へい研究者として追加決定しました。

- ・季 衛東(Ji Weidong)・・・神戸大学大学院法学研究科教授  
専門分野: 中国法・法社会学  
委嘱期間: 2006年6月9日から1年間

## 台湾中央研究院副院長が来訪(7月14日)

7月14日(金)、台湾中央研究院の曾 志朗(Ovid J.L.Tzeng)副院長(専門: 認知心理学)が高等研を訪問されました。曾副院長は金森順次郎所長、岡田益吉副所長及び王士元フェローと研究事業等について懇談されました。

## 新庄上級研究員にチェコ共和国オストラバ工科大学が名誉博士の称号授与

新庄輝也上級研究員にチェコ共和国オストラバ工科大学から、ナノテクノロジー分野における研究業績を讃えて名誉博士の称号が授与されることになりました。授与式は2006年11月に予定されています。

## 京都銀行協賛による秋の文化講演会開催 (高等研ホームページをご参照ください。)

今年度第2回公開講演会として高等研秋の文化講演会を次のとおり開催します。多くの方々のご参加をお待ちしています。

- ・演 題: 「西夏文字の世界」
- ・講 師: 西田龍雄・京都大学名誉教授
- ・開催日時: 2006年10月28日(土)14時～16時
- ・場 所: 高等研レクチャーホール
- ・対 象: 高校生以上
- ・聴 講: 無料



### ●講演要旨

人類は三つの世界に生きている。現実の世界と言葉の世界、そして一部の文明人には文字の世界がある。日本人は古来漢

字という表意文字とそれを改変した仮名文字の世界に生きて来た。

11世紀から13世紀に至るまで(1032—1227)今の中国西北地域、寧夏回族自治区、内蒙古自治区と甘肅省にまたがるいわゆるシルクロード東端の要処に存続した西夏国は、漢字文化圏の内部で漢字に対抗する独自の新しい文字世界を創り上げていた。西夏文字は外見は漢字と酷似した字形をもつ擬似漢字の一つであったが、内面には漢字よりも一段とすぐれた組織を具えた表意文字であった。まさに表意文字の一大革命であった。

解明できたその組織の一端を西夏国が伝える多元文化の紹介と進展しつつある西夏学の現状を背景に具体的な例を解説しながら、この神秘とも言える文字世界にご案内したい。

## マルコム・スミス企画委員のご逝去



マルコム・スミス企画委員（中央大学法科大学院教授）が6月22日、急逝されました。享年60歳。昨年4月から企画委員として高等研の研究事業の推進にご尽力をいただいております。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## IIASカレンダー （変更する場合があります）

8月1日現在

### ●研究活動（8月1日～10月31日）

開催日予定日	研究プロジェクトのタイトル	研究代表者
8月1日（火）、2日（水）	19世紀東アジアにおける国際秩序観の比較研究	吉田 忠
8月1日（火）～3日（木）	進化と文法	藤村 靖・中島 泉
8月2日（水）	計算機マテリアルデザインコピーマートの構築	中西 寛
8月9日（水）、10日（木）	認識と運動における主体性の数理脳科学	沢田 康次
8月10日（木）、11日（金）	21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題～人文社会科学からのアプローチ～	木下 富雄
8月17日（木）～24日（木）	隙間～自然・人間・社会の現象学～（ワークショップ）	鳥海 光弘
8月19日（土）	生命科学の発展に対応した新しい社会規範の構築	位田 隆一
8月22日（火）、23日（水）	多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	石川 文康
8月22日（火）、23日（水）	国際シンポジウム「遺伝資源へのアクセス・利益配分（ABS）の現状と課題～遺伝資源コピーマート構築に向けて～」〔「共同研究の法モデル」〕、「産学連携の知的財産法モデル」合同開催	北川善太郎
8月31日（木）	産学連携の知的財産法モデル	北川善太郎
9月1日（金）	文化財保全技術	志水 隆一
9月5日（火）～9日（土）	第9回コンピューテーショナル・マテリアルズ・デザイン（CMD）ワークショップ	赤井 久純
9月8日（金）、9日（土）	学習の生物学	星 元紀
9月9日（土）	スキルの科学（フォローアップ研究）	岩田 一明
9月9日（土）	分化全能性～普遍性と特異性～	原田 宏
9月15日（金）、16日（土）	19世紀東アジアにおける国際秩序観の比較研究	吉田 忠
9月28日（木）	量子情報の数理（フォローアップ研究）	大矢 雅則
10月7日（土）	分化全能性～普遍性と特異性～シンポジウム 「植物と動物における分化全能性～制御機構の普遍性と多様性～」	原田 宏
10月13日（金）、14日（土）	女性研究者と科学の未来	伊藤 厚子
10月14日（土）	スキルの科学（フォローアップ研究）	岩田 一明
10月16日（月）	電子系の新しい機能（幹事会）	新庄 輝也
10月24日（火）～26日（木）	IIASフェロー研究会「非平衡複雑多体系のダイナミクスと統計」	川崎 恭治
10月27日（金）、28日（土）	電子系の新しい機能	新庄 輝也

### ●公開講演会

開催日	講演テーマ	講師
10月28日（土）	「西夏文字の世界」	西田 龍雄

## お知らせ

### 日経新聞夕刊に高等研研究活動の紹介記事

7月15日（土）の日本経済新聞夕刊の「夕刊文化」欄『芸文余話』に、「学際研究で本質を究める」と題する高等研の紹介記事が掲載されました。全国版に高等研が取り上げられたのは久しぶりです。

ご執筆くださった松岡資明編集委員は、6月末、高等研を訪問、所長・副所長と面談され多くの資料を参考に記事をまとめてくださいました。

記事では、高等研の設立の経緯、研究活動の特色、研究者の参加状況等について、松岡委員の目から見た高等研の現状とその課題に加えて具体的な研究の一部が紹介され、高等研の研究への姿勢にエールが送られています。

編集・発行者

財団法人 国際高等研究所

〒619-0225 京都府相楽郡木津町木津川台9丁目3番地

TEL：0774-73-4001 FAX：0774-73-4005

E-mail：editor@ias.or.jp

http://www.ias.or.jp